

最優秀賞



波佐見町

波佐見町立東小学校

4年

たるみ じょう
樽美 成

講評(抜粋)

「龍踊り」をテーマにした思い切った構図と色使いの町を考えた力作である。自分の住みたい町として、温泉やウォータースライダーを配しながら、黒に星が散らばったような背景に、龍などのメインモチーフを金色のフチどりでイヤミなく使い表現しているところに作者の力量を感じる作品である。

優秀賞



小値賀町

小値賀町立小値賀小学校

1年

まえだ しおり
前田 栞

講評(抜粋)

真ん中に生えている大木の青々と茂り、一枚一枚でいねいに描かれた葉と対比するように、地中にうごめくように自由にのびている根っこ。宇宙に浮かぶ島なのか、新幹線のトンネルも画面の端からググッと伸びてきているような様子や、大胆に水平線で画面を上下二分する構図、そしてその世界で楽しそうに暮らす人々がしっかりと描かれた面白い作品である。

優秀賞



佐世保市

佐世保市立春日小学校

2年

いのうえ はるみち

井上 晴道

講評(抜粋)

まず色彩が素晴らしく、目を引く作品である。海が斜めに横切るように配置され、その波の立つ水の色と周囲の線との対比が見えてとても心地良い。ハウステンボスの風車と学校が合体していたり、ビードロがトンボになって子どもたちが網でつかまえようとする様子、ハンバーガーやカステラの家など、アイデアもたくさん詰まった面白い作品である。

優秀賞



壱岐市

壱岐市立盈科小学校

3年

やまさき あおし

山崎 蒼士

講評(抜粋)

虹の橋が画面中央を走り、その上下で宇宙から見たマクロな視点と町を拡大して見たミクロの視点とが描き分けられており、その発想が素晴らしいと思った。人とタコ型宇宙人が生活を共にし、いろんな関わり方をしている様子が楽しく、個人的には宇宙人が雷様に粉し、カミナリを落としている描写がとても可愛くほっこりした。

優秀賞



佐世保市

佐世保市立大塔小学校

5年

さとう ようすけ

佐藤 瑠允

講評(抜粋)

海の生き物などの自然と人との共生を願う気持ちの表れか、特に海の水の泡のような表現が美しい。その海からパイプのようなものをたどり、右下の料理人らしき人物まで自動的に魚が送られてくるシステム(?)が考えられているのも、実際にあったとしたらぜひ我が家にも導入したい素晴らしい発想だと思った。

優秀賞



諫早市

諫早市立上山小学校

6年

ますなが しょう

益永 祥有

講評(抜粋)

これまで本コンクールではなかなか見られない、アーケードの中のような町の風景という点で面白い作品である。更に色彩と一点透視図法からまるでゴッホの寝室を描いた絵を思わせるようなカラッとした空気を醸し出しており、実際に入っていきたくなった。絵画作品としても面白い作品である。